

# 代表質問通告表

令和6年第1回始良市議会定例会（3月4日）

<p>1. 市政クラブ 始輝 和田 里志</p>	<p>1. 令和6年度施政方針と新年度予算案について</p>	<p>市長は市政に臨む所信として、今年は大きな事業が結実に向かっている中、これからは、市民の皆様の基盤である生活環境を整備する施策を中心に展開したいと考えているとした。そして令和6年度の予算は、『第2次始良市総合計画』を基本とし、『第6次始良市実施計画』の着実な推進に向けた各種施策の展開に努めることを基幹とし編成したと述べた。</p> <p>そこで、まず市政運営の基本的な考え方と予算編成の概要について、以下を具体的に問う。</p> <p>(1) 市政2期目、後半のスタートにあたり思い通りの予算編成ができたかどうか。</p> <p>(2) 様々な公約を掲げ、市政運営を行ってきたが、任期中に成し遂げたい又は道筋をつけたい施策は何か。</p> <p>(3) 昨年11月、議会より提言「令和6年度当初予算に関する意見書」はどの程度考慮したか。</p> <p>(4) まだ足りない未熟なところを、引き続き成長させるような施策を打ち出し、名実ともに成熟した住みよいまちに向かうために、まず市道の補修整備と子どもたちの通行の安全確保を掲げた。それぞれ事業の具体策を問う。</p> <p>(5) インバウンドに向けた観光対策やスポーツイベントを活用した交流人口の増加に伴う活性化などに大きく力を注ぎたいとした。また、災害に強いまちづくりはもちろんのこと、様々な防災対策情報を随時発信するなど努力するとしたが、具体策を問う。</p>	<p>市長 教育長</p>
----------------------------------	--------------------------------	---	-------------------

	<p>2. 第3次行政改革大綱について</p>	<p>(6) 市のサービスの水準と予算の在り方を示す実効指針として「第6次始良市実施計画」を策定し、政策的要素の強い計画が示されている。</p> <p>歳入面では、税外収入増加の取組により財源の確保を図り、歳出面では、更なる行財政改革を進め、効果的かつ効率的な施策の展開に努めることを基本方針として予算編成を行ったとした。財源確保の具体策と更なる行財政改革の具体例を示せ。</p> <p>(7) 今後の行財政運営について、健全な財政運営に努めていくとしたが、本市における健全な運営の指針、考え方を示せ。</p> <p>(8) 令和5年第4回定例会で、始良市行政組織の再編等に伴う関係条例の整備に関する条例を制定した。始良市行政改革大綱に基づき、課題解決と組織力の向上などを目的として、4月1日付けで行政組織の再編が行われる。その中で特に新たに新設される市長公室について、その必要性と目的、位置付けについて具体的に問う。</p> <p>(9) 新庁舎（本庁舎）の開庁に伴い、駐車場の不足が予想される。特に本庁舎から離れたところに予定されている職員駐車場と新たな駐車場確保の問題、来庁者増加に伴う周辺飲食店等との共存共栄など、どのように考えているか問う。</p> <p>行財政運営の効率化や健全化に向けた取組を着実に進めるために、より一層の歳出削減と財源確保の徹底を図るとともに、費用対効果を検証しながら事務事業の徹底的な見直しを行うとしたが、具体的な方策と現在までの進捗状況を問う。</p>	<p>市長 教育長</p>
--	-------------------------	--	-------------------

<p>2. あいら敬愛会 岩下 陽太郎</p>	<p>1. 第6次始良市実施計画について</p>	<p>(1) 第6次実施計画は、令和6年度から令和8年年度までとなっている。総合計画の計画期間が令和8年度までとなっており、完結までの実施計画だが、これが最終の実施計画という認識でいいのか。</p> <p>(2) 新規事業として5事業を掲げているが、デジタル田園都市国家構想交付金活用事業以外について以下の内容を問う。</p> <p>①各庁舎落成式において、どのような式典やイベントを開催する予定なのか。</p> <p>②体育施設整備事業は具体的にどのような事業を実施する予定なのか。また、その後の効果をどのように想定しているのか。</p> <p>③重層的支援体制整備事業を実施する意図を説明せよ。</p> <p>④eスポーツ活用事業は、今後どのような展開をさせ、今後どのように本市において定着した活動につなげていくのか。</p> <p>(3) 令和6年度は、始良市のまちの様相も大きく変わり、これまで以上に子育て世代への支援や、住民ニーズに沿った行政サービスの提供など、始良市がさらに成熟したまちになるための、大きなターニングポイントになる年だと考えているとしている。そこで以下の内容を問う。</p> <p>①政策1「協働・自治」において、市民活動の推進として、自治会等活動支援事業のみを掲げているが、他に関連する事業はないか。</p>	<p>市長 教育長</p>
-----------------------------	--------------------------	---	-------------------

		<p>②政策2「子育て」において、子育てサポート事業は令和6年度から令和8年度まで同額の事業費となっているが、子ども館をはじめとする相談支援体制が強化されていく中で、どのように考えているのか。</p> <p>③政策3「教育・文化」において、教員業務支援員配置事業が昨年度よりも倍増となり、さらに今後も継続する形となっている。これまでの成果と今後の効果をどのように考えているのか。</p> <p>④児童生徒総合支援事業は、これまでと同額程度の予算を今後も見込んでいくが、不登校などの対応するにあたり、もっと予算等も含めて検討をする段階にきているように感じるが、現状及び今後の予測と対応策を示せ。</p> <p>⑤国体準備関連事業が以前は令和6年度まで予算が組まれていた上で、競技スポーツの推進に掲げられていた。来年度は事業や活動がないということなのか。</p> <p>⑥政策4「健康・福祉」において、ボランティア活動支援事業は、始良市社会福祉協議会のボランティアコーディネーターの人件費の一部を補助し、社会福祉協議会と各ボランティア団体との連携による登録・あっせんや住民意識の啓発・広報等を行っているが、大規模災害時にはその場所状況に応じボランティア活動センターと状況共有し、要請等に応じて災害ボランティアの要請や派遣等を行うとなっている。大規模災害時にその機能を果たせる体制づくりが構築できるための事業費になっているのか。</p>	
--	--	---	--

- ⑦政策5「産業・交流」において、  
 さえずりの森整備事業は、ここ数年  
 計画検討を行っていた事業であっ  
 た。今回は複数年でどのような整備  
 を行っていくのか。また、その事業  
 効果はどのように想定しているの  
 か。
- ⑧企業立地促進事業も近年好調に実施  
 されているが、もっと様々な業種が  
 様々な規模で起業及び業務をスム  
 ーズに実施できるよう補助等を再検討  
 した方がいいと思うが、考えを問う。
- ⑨政策6「安全・安心」において、  
 都市計画マスタープラン策定事業  
 は、昨年度までは令和7年度に事業  
 実施を行う予定となっていたが、  
 今回の計画において令和8年度に  
 スライドされている。1年スライド  
 させた理由を説明せよ。

(4) 重点プロジェクトとして、次世代  
 を担う子どもたちの夢と希望をはぐく  
 む高等教育機関の誘致を掲げている  
 が、次年度の事業内容を説明せよ。

また、施政方針でも高等教育機の誘  
 致を目指し、高等教育を受ける機会  
 の創出を継続して推進していくと述べ  
 られたことは大いに期待するが、今後  
 の可能性を示せ。

(5) 第6次実施計画（財政計画）は、  
 これまでの実施計画（財政計画）に  
 沿った形で構成されていると判断が  
 でき、喫緊の財政調整基金等の積上げ  
 などにも結果として表れており、財政  
 計画が適切に策定され、実施できて  
 いると評価できる。

しかしながら、余裕のある状況とは  
 言い難いため、今後も引き締めながら

	<p>2. 第3期始良市総合戦略(始良市デジタル田園都市構想総合戦略)策定方針について</p>	<p>も効果的に費用捻出を行ってほしい。</p> <p>今回の財政計画策定に際し、表れた良い点と悪い点は何か。近年財政規模が拡大している要因を含めて説明せよ。</p> <p>国が掲げるデジタル田園都市国家構想の実現に対し、地方公共団体が地域の実情に応じ、自主的・主体的にデジタル実装を通じた社会課題の解決に取り組むことが求められており、国ではデジタル実装に向けた各府省庁の施策の推進に加え、デジタル田園都市国家構想交付金や地方財政措置等を通じて、分野横断的な支援を行うこととなっている。</p> <p>そこで、以下について問う。</p> <p>(1) 総合戦略の4つの基本方針である「①地方に仕事をつくる」「②人の流れをつくる」「③結婚・出産・子育ての希望をかなえる」「④魅力的な地域をつくる」は地域ビジョンの枠組み等も活用しつつ、複数の類型にまたがる施策間の連携を推進することで、地方の社会課題解決や魅力向上の取組を加速化・深化していくことが期待されているが、今回スタートした推進会議においてどのような課題や魅力を提示しながら協議をしてもらう予定なのか。具体的に説明せよ。</p> <p>(2) デジタルによる課題解決の視点を追加し、4つの柱として「①デジタルの力を活用した地方の社会課題解決」「②デジタル田園都市国家構想を支えるハード・ソフトのデジタル基盤整備」「③デジタル人材の育成・確保」「④誰一人取り残されないための取組を進めること」で、構想の実現を目指すこと」としているが、現状においてそれぞれ</p>	<p>市長 教育長</p>
--	---	---	-------------------

	3. スポーツによる活性化事業について	<p>どのような課題があるのか。</p> <p>(1) 令和5年度は特別国民体育大会・特別全国障害者スポーツ大会をはじめ、各種スポーツイベント等が実施されたが、開催したことにより市としてどのような成果があったのか。</p> <p>(2) 本市では障害者スポーツが行える会場や設備が少ないと考えるが、現状と今後の展望を示せ。</p> <p>(3) 本市におけるスポーツ推進に関する課題や課題解決に向けた考えを示せ。</p>	市長 教育長
3. 志成会 国生 卓	1. 第6次始良市実施計画について	<p>令和5年度の予算は、第2次始良市総合計画を基本とし、第5次始良市実施計画の着実な推進に向けた各種施策の展開に努めることを基幹としたとのことであった。第6次始良市実施計画が令和6年度から始まるが、基本理念に掲げた本市独自のまちづくりの6つの政策の中で、一番力をいれた政策の予算編成の内容を問う。</p>	市長 教育長
	2. 主要政策について	<p>(1) 協働・自治について</p> <p>デジタル化について、「デジタル田園都市国家構想交付金」を活用し、新規事業として、市民の利便性の向上や業務の効率化に取り組むとのことであるが、デジタル化は「住民本位の行政社会を実現するプロセス」であり、市民がより一層住み続けたいまちになるための行政窓口サービスのデジタル化が緊急課題と考える。</p> <p>本市においても様々な申請や手続きをデジタル化し、市民にも職員にも優しい「書かない・待たない・迷わな</p>	市長 教育長

		<p>い」窓口の実現に期待するが、今後のスケジュールを問う。</p> <p>(2) 子育てについて  鹿児島県は、「かごしま子ども・子育て支援パッケージ」を優先課題として位置付けているが、始良市のこども医療助成事業は、現在、住民税非課税世帯の高校生までを対象に医療機関の窓口での保険診療による一部負担金が無償になる制度だが、課税世帯において、せめて未就学児は窓口負担を無償とする考えがあるか問う。</p> <p>(3) 教育について  ①児童生徒総合支援事業について、令和5年3月31日に文部科学大臣のもと「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策」(COCOLOプラン)を取りまとめたが、COCOLOプランの目指すところである「不登校により学びにアクセスできない子供たちをゼロにする」ために、現在、市ではあらゆる支援を進めていると思うが、これまでの成果を問う。  ②児童・生徒の交通安全対策について、地域安全パトロール隊等による登下校時の見守り活動や危険箇所点検など、地域ぐるみで安全確保に尽力されているが、各学校での支援員の体制は十分に確保されているのか問う。</p> <p>(4) 産業・交流について  林業の振興について、平成31年4月から森林経営管理制度がスタート</p>	
--	--	---	--

している。また、「森林環境税」として、来年度から個人住民税均等割の枠組みを用いて、国税として国民 1 人年額 1, 000 円を市町村が賦課徴収するが、特に、林業経営者及び林業従事者以外の市民に理解される森林環境譲与税を活用した取組内容を問う。

(5) 安全・安心について。

①公共インフラの一つである予約型乗合タクシーは、利用者に好評である。

しかし、利用者の声である運行時間の見直し については、公共交通事業者の実情を踏まえ、既に利用されている方々の利便性を損なうことのないように配慮し「始良市地域公共交通会議」において、協議・検討を重ねているとのことだったが、協議結果を問う。

②防犯カメラの設置について、新たな安全な地域づくりのための環境整備として、市民生活の安全・安心の向上を目指し、夜間における犯罪、事故等の発生を防止するため、防犯灯の設置計画はあるが、防犯カメラの設置計画は検討されているのか問う。

③空き家について、近年、空き家が目立っているが、適切な管理が行われていない空き家等は、防災、衛生、景観等の地域住民の生活環境に深刻な悪影響を及ぼしているものと認識しているが、環境保全対策について問う。

<p>4. 公明党始良市議団 新福 愛子</p>	<p>1. 市民と共にまちを創る「協働・自治」について</p>	<p>一人ひとりの人権の尊重に向けた男女共同参画の推進のために以下を問う。</p> <p>(1) 来年度からスタートする「第3次始良市男女共同参画基本計画」策定にあたっての留意点と強調すべき視点を問う。</p> <p>(2) 審議会等の委員、市職員の管理職、自治会長等、政策・方針決定過程への女性の参画拡大についての取組を問う。</p> <p>(3) 性的指向や性自認に関わらず誰もが安心して暮らしていくためのパートナーシップ宣誓制度の導入に向けた調査・研究等の進捗状況を問う。</p>	<p>市長 教育長</p>
	<p>2. 安心して子どもを産み育てる「子育て」について</p>	<p>切れ目のない健康支援と育児支援のために以下を問う。</p> <p>(1) 本庁舎の開館と同時に取り組む「こどもファスト・トラック」の内容を問う。</p> <p>(2) 国の令和5年度補正予算において、出産後から就学前までの切れ目のない健康診査の整備として「生後1か月児」「5歳児」に対する費用が計上されている。事業の目的と本市における取組を問う。</p>	<p>市長</p>
	<p>3. 健やかで豊かな心が育つ「教育・文化」について</p>	<p>本年1月22日に文部科学省初等中等教育局から「児童生徒等のプライバシーや心情に配慮した健康診断実施のための環境整備について」の通知が発出されている。本市における健康診断におけるこれまでの取組と通知への対応を問う。</p>	<p>市長 教育長</p>
	<p>4. 誰もが安心していきいきと生きる「健康・福祉」について</p>	<p>疾病の重症化予防と高齢者に寄り添う庁舎の環境整備のために以下を問う。</p> <p>(1) 高齢者の肺炎球菌ワクチンは、肺炎の発生とまん延を防ぐため、肺炎球菌感染症の定期接種が原則65歳の</p>	<p>市長</p>

	<p>5. 快適な暮らしを守る「安全・安心」について</p>	<p>方を対象に平成26年から始まり、経過措置として66歳以上の方に初回接種の機会を提供するため、令和5年度まで対象者を拡大して実施されてきたが定期接種の対象となるのは今年度限りである。年度末まで残すところ30日あまりであるが、対象者への周知をどのように進めているのかを問う。</p> <p>(2) 加齢による聴こえづらさを感じる高齢者が増えている。本市の庁舎内窓口では、聴こえづらい市民に対し、どのような対応がなされているか。</p> <p>今なお約1万人を超える方々が避難所に身を寄せているといわれる能登半島地震。災害に対する意識が高まる今、これまで以上の取組が求められている。施政方針に掲げられた防災意識の醸成と市民の防災行動力の向上、そして地域防災力の強化に対する具体的な取組を問う。</p>	<p>市長</p>
<p>5. 市民くらぶ 大坪 祐輔</p>	<p>1. 各職報酬について</p>	<p>市の施策を行うにあたり、有識者で設置される各種審議会や協議会にて意見集約を行い計画が策定される。市から委嘱された委員及び非常勤の特別職については市の発展のため貢献し、市はその知識やスキル、責任に対して一定の報酬を支払っている。市の施策を計画するにあたり、なくてはならない委員会や会議での報酬の考え方について以下を問う。</p> <p>(1) 始良市（特別職の職員で非常勤のもの）に定める報酬額について前回の報酬額改定はいつ行われたか問う。</p> <p>(2) 報酬額の制定について、なにを参考に策定されているのか問う。</p>	<p>市長 教育長</p>

	<p>2. 財政運営について</p>	<p>(3) 昨今の物価、燃料費高騰等により各委員の負担は増えていると推察するが、各委員の報酬改定は考えていないか問う。</p> <p>(4) 各種、市が支払う費用弁償についての基準を示せ。</p> <p>(5) 昨今の物価、燃料費高騰等を踏まえて費用弁償の改定を行うつもりはないのか問う。</p> <p>(6) 総務一般管理費に特別職報酬等審議会の予算8万9千円計上されている。毎年度の予算かと思われるが令和6年度は報酬審議会設置開催の可能性が高い。その際のメンバーはどのような構成を考えているか。</p> <p>毎年度の当初予算は、計画を立て必要な額を積み上げ練り上げられており、その努力と労力には敬意を示すものである。現在、市議会として取り組んでいる議員報酬改定も含め、報酬アップにあたっては財政との兼ね合いは必須と考える。特に歳出については今後の財政計画が不透明だと議論の発展が望めない。市長の施政方針の、今後の行財政運営についての項目の中にある歳出について「高齢化の進行などによる、社会保障関連経費の更なる増加や、公共施設の老朽化対応などの費用負担に加え、原油価格・物価高騰による燃料費、光熱水費、委託料などの増加など多額の財政負担が見込まれております。」と述べられた。</p> <p>そこで以下について問う。</p> <p>(1) 報酬のみにとどまらず、市政全般における市民参画の議論発展の為に、今後10年間の公債費負担比率の予測シミュレーションを示せ。</p>	<p>市長 教育長</p>
--	--------------------	---	-------------------

		<p>(2) 起債返済に係る交付金を除いた、実質公債費比率について、今後10年間の予測シミュレーションを示せ。</p> <p>(3) 始良本庁舎、加治木複合新庁舎、子ども館、蒲生複合新庁舎の起債について、それぞれの償還額、償還開始年度、償還期間、元金元払いのない据置期間の計画を明確に示せ。</p> <p>(4) 現時点での、前項目に挙げた起債事業について、新学校給食センターPFI事業の委託料を含む各事業の元利償還がピークとなる年度までの公債費の財政シミュレーションを示せ。</p> <p>(5) 財政調整基金について、計算して計画的に基金額を増やすことは難しいと承知している。計画として10年後どの程度の基金額にする考えかを示せ。</p> <p>(6) 公共施設の老朽化対応について、全てを維持管理していくことは困難である。始良市公共施設等総合管理計画において40年の計画が示されている。現在の進捗と今後10年でどの程度の公共施設を廃止、もしくは民間譲渡していくのか計画を示せ。</p> <p>(7) 令和5年度末での地方債などの市の借金総額と、令和6年度に計画されている事業を踏まえた令和6年度末に想定される借金総額の予測を示せ。</p>	
--	--	--	--